

## 2024 年度 学生対象現場見学会 実施報告

(なにわ筋線 難波地区 T 新設工事・なにわ筋線南海新難波分岐 T 及び千日前通りシールド T 土木工事)

日 時：2024 年 7 月 4 日 12：00～14：00 見学会

(12：00～13：00 事業・工事説明・13：00～14：00 現場見学(2 班にて))

場 所：①鹿島建設株式会社 なにわ筋線 JR 難波工事事務所

(工事名称：なにわ筋線 難波地区 T 新設工事)

JR 難波駅に接続する工事として、道頓堀川を横断し延長約 100m の区間において地下函体を構築する工事である。施工区間は道頓堀川右岸・左岸および湊町リバープレイス内の 3 つに変わっている。道頓堀川は鋼矢板・鋼管矢板により締め切り、既設湊町 IC はアンダーピニングを行い、それぞれ新設函体を構築する計画となっている。

②鹿島・鴻池・飛鳥特定建設工事共同企業体 なにわ筋線新難波 B 工区 J V 工事事務所

(工事名称：なにわ筋線南海新難波分岐 T 及び千日前通りシールド T 土木工事)

なにわ筋線南海区間のうち、南海新難波分岐トンネル始端から(仮称)南海新難波駅始端までのシールドトンネル区間と開削トンネル区間の地下構造物を築造する工事である。開削トンネル部は RC 地中連続壁土留めと下部に遮水壁(高圧噴射攪拌工)を構築し 50m の大深度掘削を行う。

参加者：近畿大学理工学部社会環境工学科 学生 33 名+引率教員 3 名 計 36 名

鹿島建設対応者：渡邊有輝(広報企画委員)ほか 5 名

内 容：近畿大学(河井先生)より、なにわ筋線工事の現場見学開催希望を頂戴し、実施に至りました。授業の合間を使用しての見学会であったため開催は 12 時から 14 時とイレギュラーでしたが、現場作業の昼休み中は事務所会議室で事業概要説明を行い、昼作業の開始後には両工区を 2 班に分れて順々に見学いただきました。

先生の御要望として、対象者は大学 1 回生なので、建設業の魅力を伝えてほしい・仕事内容をご紹介いただき将来のイメージを湧かせてほしい等の御要望から、『地盤』に特化せず『建設業全般』をお伝えする内容としました。授業の合間ということで制約の多い見学となってしまいましたが、日ごろの授業とは異なった学びをいただけたものと思います。

大学の課題レポートを御展開いただく予定となっておりますので、興味深い内容がございましたら改めて報告させていただきたいと考えております。



写真-1 事務所にて事業・工事概要説明



写真-2 現場見学の様子